

はしど



平成29年11月30日
学校便り 第8号
練馬区立橋戸小学校
校長 河崎 晃二
<http://www.hashido-e.nerima-tky.ed.jp/>

☆学校教育目標 考える子・思いやりのある子・たくましい子

みんなが輝いた音楽学習発表会

校長 河崎 晃二

12枚あった月別のカレンダーもいよいよ残り1枚となり、はやいもので、今年も残り1か月となりました。明日からは師走に入ります。寒さが厳しい季節へと移り変わりますので、体調管理には十分ご留意されてお過ごしください。

さて、11月22日(水)・23日(木)に本校の音楽学習発表会に、ご来賓の皆様をはじめ、地域の皆様・保護者やご家族の皆様、大勢の方がおいでくださいました。そして、子供たちに温かい拍手と声援を送ってくださり、どの子供もとても満足した表情をしておりました。誠にありがとうございました。

音楽学習で日頃からと取り組んできた歌やリズム、楽器の演奏などの成果を発表するため、どの学年も一生懸命に練習に取り組んでいました。子供たちは、練習を重ねるごとに表現力を増し、教師の指導にも一段と熱が入っていました。そして、校舎内に、日増しに歌声や楽器を演奏する音が響き渡りました。放課後には、自主的に練習姿もあり、子供たちの生き生きとした様子を見ることができました。

音楽学習発表会当日には、子供たちは緊張しながらも、精一杯、演奏することができました。ステージにあがった瞬間、どの学年もすてきな音楽が奏でられ、全力で演奏する子供たちの目には・表情には、教室とは一味違

った輝きがありました。一人一人の声や楽器の音色が調和し、みんなで一つの曲を創り上げていました。まさにみんなが輝いた音楽学習発表会でした。

今回の音楽学習発表会を通して子供たちは、「みんなで一つになって演奏する大変さや素晴らしさ」「練習の大切さ」「集中力の必要性」「緊張する中で力を発揮することの難しさ」「上級生の頼もしさや表現力の高さ」を学びました。

翌週の全校朝会では、子供たちに「音楽学習会で学んだことを日常の生活に生かしましょう。」という話をしました。

まず、「自分のパートをしっかりとやる。」これは、日常に置き換えると「自分がやるべきことをしっかりとやる。」ことにつながります。

そして、「他のパートを聞きながら調整して、みんな曲を作り上げていく。」これは、「周りの人にも気をかけ、みんな協力してよりよい生活を過ごす。」ことにつながります。この音楽学習発表会での経験は、子供たちにとって、きっと大きな財産になることでしょう。

最後になりましたが、皆様の温かいお心に支えられ、無事に音楽学習発表会を大きな混乱もなく終えることができましたことを深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

